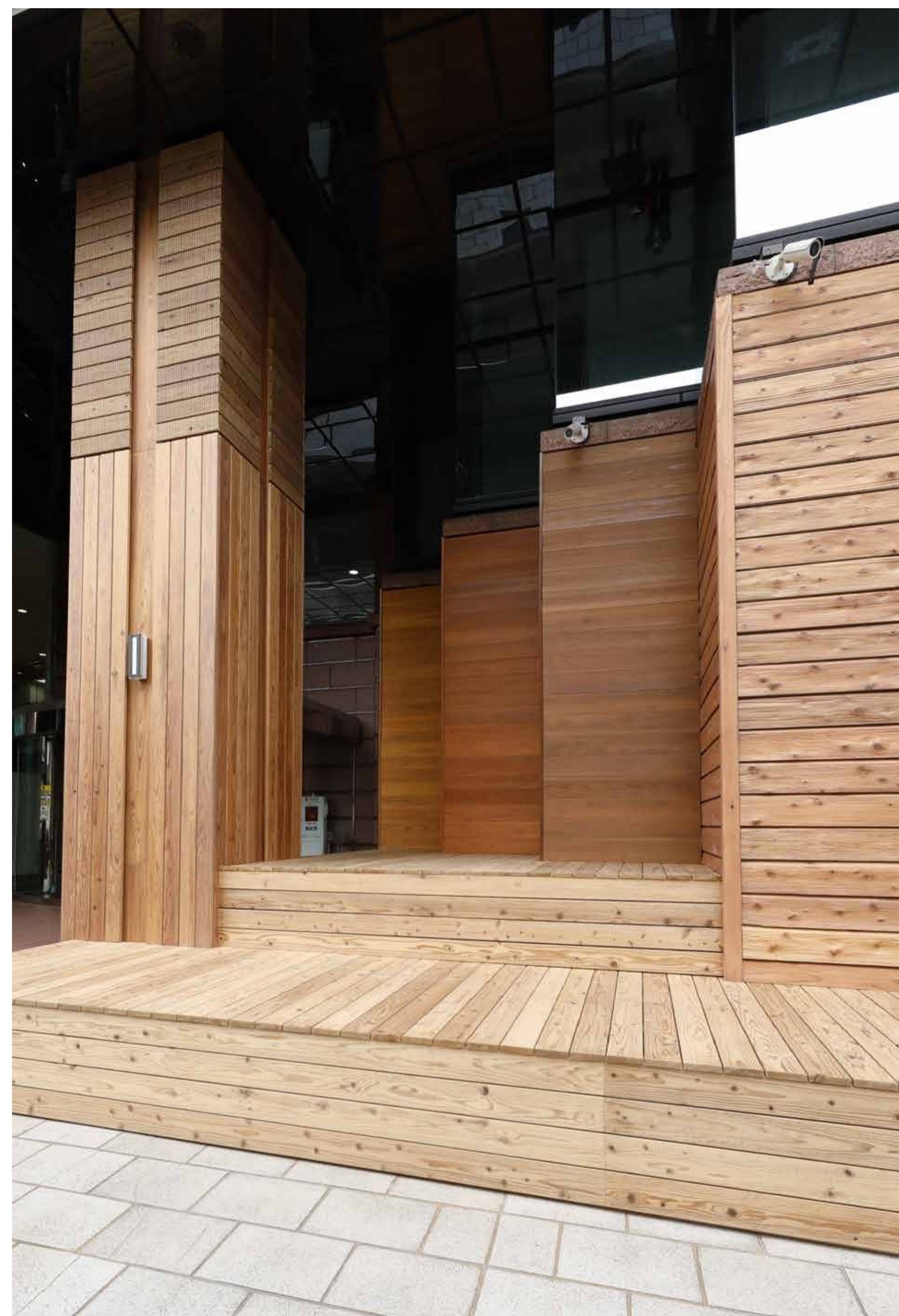


スギ特有の木目と節を活かしたデザインが 日本の森林資源の有効活用につながる

日本の森林資源は成熟期を迎えて充実していますが、一方でスギ等の人工林資源は日本の人口動態と同じく「少子高齢化」状態が進行しています。スギは軟らかく傷つきやすいため用途が乏しく、合板用材やバイオマス用材、低価格での丸太輸出といった付加価値の低い用途が中心となっています。

また、ストック型社会への転換と循環資源である木材利用が推奨されているものの、メンテナンス性や工法が未確立である事への不安からか、既存建築物の改修工事における外構・外装の木質化は事例が少なくなっています。

そこで、国産スギの大径材に表層圧密加工を施し、スギの軽量性を保持しつつ表面硬度を高めた Gywood® や、鉄肥杉大径材の赤身部分を使用することで防腐・防蟻性能を発揮する ObiRED® など高付加価値な国産スギ商品を用いて、既存 SRC 造建築物の改修工事における外構・外装木質化施工を実施し、工法や耐候性の検証や経年変化観察、外装木質化に対する印象調査を行うことで、前述の不安要素解消への一助とするとともに、都心からアクセスが良好な横浜市鶴見において外装木質化施工事例として多くの方に見ていただくことで、外装木質化の普及による更なる木材利用促進への貢献を目指します。



Gywood® の様々な仕上ががスギの可能性を広げる



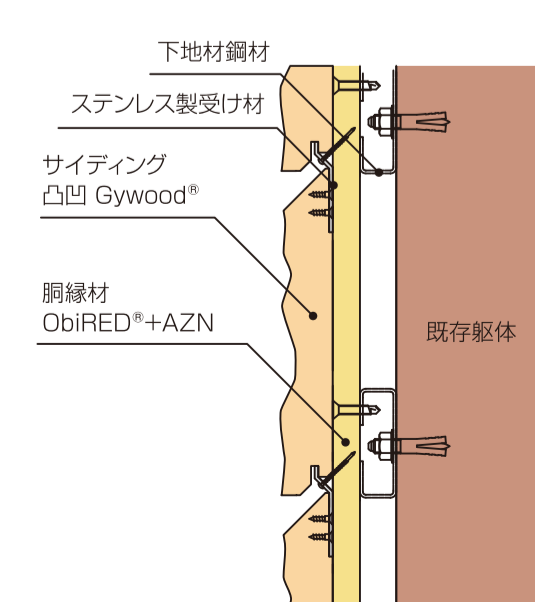
既存タイルに木の外装を上張りするカバー工法による施工



施工前



施工前



メイン壁面外装施工方法



立体感のある凸凹 Gywood® の形状が美しい陰影を際立たせる

現代の名木で外装木質化

NICE



AZN

- 〈仕様〉
- メイン壁面外装仕上
ObiRED®+凸凹 Gywood®+AZN+ ウッドエイドナチュラル (半造膜塗装)
 - 植栽帯立上部外装仕上
ObiRED®+Gywood®+AZN+ 液体ガラス処理
 - 雁行部 壁面外装羽目板
Gywood® フローリング +AZN+ キシラデコール
 - 柱型外装仕上・ウッドデッキ材
ObiRED®+Gywood®+AZN + キシラデコール
※ウッドデッキは無塗装
 - 胴縁
ObiRED®+AZN